

～これまで、そしてこれからの150年 みんなが石徹白小学校とともに～

石徹白小学校
同窓生及び関係者のみなさま

**石徹白小学校が来年9月に開校150周年を迎えます！
記念事業に係るご支援、ご協力についてお願い申し上げます！**

石徹白小学校の同窓生そして関係者のみなさま、向暑の候いかがおすごでしょうか。
私は、昭和48年度卒業の上村幸博と申します。

標記にありますように、石徹白小学校は明治7年の開校から一つの節目となる150年を迎えます。

みなさまの思い出の中にある石徹白小学校は、どんな小学校だったでしょうか？
そして、どんな石徹白小学校であってほしいと願っていたでしょうか？

石徹白小学校は、こんな小さな山間の小学校ながら、開校以来、絶えることなく卒業生を送り出し、今年も新たな思いを胸に無事2名が門出を迎え、卒業生の総数は約800名を数えるに至りました。

また、先生方をはじめとした職員の方々、暖かく見守ってくださった石徹白地区の方々など、小学校の存続を支えてくださった方々は何人になるのか見当もつきません。

この度、その長い歴史の中で小学校を支えてくださった多くの方々と小学校があり続けたことに対する感謝と小学校が今後も末永くあり続けるよう未来への期待を込めて、開校150周年を記念する事業を実施したらどうかということで、実行委員会を発足しました。

(私は、実行委員会委員長を務めさせていただいております。)

記念事業を実施する目的は、小学校の在校生、卒業生、関係者みんなが、それぞれ、

- ① 開校150年をお祝いし、歴史の持つ意味を考える
- ② 150年後も子ども達がいきいきと通学する姿を想像し、未来に何をしたいか、何をすべきかを考える

これらのきっかけとすることです。

特に未来については、いつか、みんなが考えたその思いが形になっていくこと、そのためにそれぞれが何らかの形で関わっていくことが理想です。

今後は、来年の開校記念日を目標に記念事業を計画し、多くの方々に知っていただくよう活動していきたいと考えておりますが、皆様方のご支援、ご協力についてお願い申し上げます。

つきましては、同窓生、関係者のみなさまに、記念事業に対して何らかの関わりを持っていただきたいと思っております。可能であれば、下記に関するアンケートについてご協力をお願いいたします。

1. 記念事業のアイデアについて

- ・ こんなことをやったらどうか、こんなことをしてほしいなど、具体的な事業を募集します。提案されたものを実行委員会で実施を検討します。
- ・ (例) 記念式典、記念冊子・文集、年表や写真の展示、著名人を呼んでのパネルディスカッション、記念花火の打ち上げ など

2. 実行委員会委員としての参加のご意向について

- ・ 記念事業のアイデアとともに、それをやるために実行委員として活動したいという方、あるいは、記念事業のために自分はこんなことができるので実行委員に入りたいという方を広く募集します。
- ・ 石徹白地区外の方も大歓迎です。オンライン等を利用して参加してもらいます。

3. 事業実施のための寄付のご意向について

- ・ 実行委員会が発足したとはいえ、同窓会などの母体を持たない任意の組織のため、事業実施のための資金が不足しております。(地区自治会より、当面の実行委員会の運営経費をご支援いただいておりますが、事業費としては事実上0の状況です。)
- ・ 今後、記念事業を実施するための資金を集める必要がありますが、純粋に石徹白小学校を誇りに思い、子どもたちの未来を祝福するための事業を実施するには、何にも縛られない皆さま方のお志によるご寄付によるものが一番と考えております。
- ・ 趣旨にご賛同いただける方のご支援を心よりお願い申し上げます。

- ◎ アンケートにご協力いただける方は、別紙によりご回答をお願いいたします。
下記のQRコードでオンラインによる回答もできますのでご利用ください。



お問い合わせについては、実行委員会事務局（石徹白小学校内）までお願いします。【☎
0575-86-3011 mail : itoshiro150@gmail.com】

150周年の記念事業を通じて歴史と未来を考えることは石徹白小学校存続の支えとなるものと信じており、さらには、石徹白小学校の存続はとりもなおさず石徹白地区の存続そのものであると考えております。

一人でも多くの方のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

令和5年6月1日

石徹白小学校150周年記念事業実行委員会
委員長 上村 幸博